

SHARP®

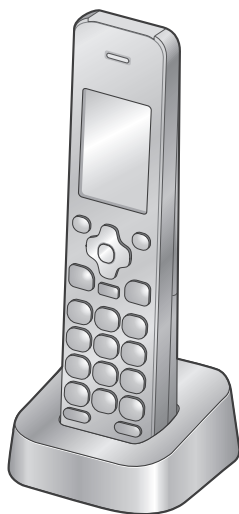
デジタルコードレス電話機/ デジタルコードレスファクシミリ用 増設子機

取扱説明書

形名 ジェイディー ケイティー
JD-KT510

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全について」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

- ・ この製品は、増設専用の子機です。単体では使用できません。
- ・ この取扱説明書で説明している機能が増設する親機に対応されていないときは、その機能は使えません。



ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

ナンバー・ディスプレイサービスのお問い合わせは

局番無しの **116番** へ



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

はじめに

準備

電話

ワンタッチダイヤル
電話帳

留守番電話

各種サービス

こんなときは

ご参考に

もくじ

もくじ	2
-----	---

はじめに

安全上のご注意	3
付属品	5
操作のしかた	6
各部の名前とはたらき	7

準備

充電電池をセットする	9
日時を登録する	10
音の設定	11

電話

電話をかける	13
電話を受ける	15
通話録音	16
電話をとりつぐ	17

ワンタッチダイヤル／電話帳

ワンタッチダイヤル	18
電話帳	19

留守番電話

留守設定する	22
留守録音を再生／消去する	22
再生中にできる操作	23

各種サービス

ナンバー・ディスプレイを利用する	24
着信の種類をランプの色で お知らせする (あんしん LED)	25
着信記録	26
登録した番号からの着信音を変える	27
着信を音声でお知らせする	27
キャッチホン／キャッチホン・ ディスプレイ	28

こんなときは

充電電池交換	29
故障かな?と思ったときは (修理依頼される前に)	30
お手入れ	30

ご参考に

便利な使いかた	31
別売品	32
仕様	32
ご使用にあたって	33
登録／設定早見表	36
保証とアフターサービス (よくお読みください)	37
お客様ご相談窓口のご案内	38
さくいん	41
保証書	42




使用できる機能について

本機は電話機/ファクシミリ用の増設子機です。本機の一部の機能は、増設する親機がその機能に対応していない場合、使用できなかったり、メニュー項目の表示が異なったりすることがあります。

安全上のご注意

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 図記号について


 危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

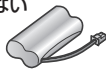
危険

充電電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。

充電電池について


<液もれや、発熱・破裂によるやけどやけがの原因>

-  端子の⊕⊖を逆にして接続しない
- 端子の⊕⊖を針金やピンセットなどの金属類に接触させない
- 加熱しない
- 火の中／水の中へ投げ込まない
- ハンダ付けしない
- 専用の充電器以外で充電しない
- 充電電池ふたを閉めるとき、充電電池のコードをはさまない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運ばない／保管しない
- 子機以外の機器に使用しない





-  充電電池は専用のものを使用する

<失明のおそれ>

-  充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける





■ 図記号の意味

	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。

警告


電源コード、電源プラグについて

<火災、感電の原因>



-  ・傷つけない ・無理に曲げない
・加工しない ・無理にねじらない
・熱器具に近づけない
・重いものを載せない
・束ねない ・無理に引っ張らない
- 電源コードが傷ついた場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。
-  電源コードを引っばって電源プラグを抜かない
-  傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントを使用しない
-  本製品は国内電源仕様なので、必ず家庭用電源電圧 (AC100V) で使用する
海外では使用しないでください。




<発熱による火災の原因>

-  コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない、タコ足配線しない

<発熱による火災、感電の原因>

-  電源プラグは根元まで差し込む
-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

<火災、感電、故障の原因>

-  雷が鳴りだしたら、安全のため、早めに電源プラグをコンセントから抜いて、電話機コードを親機から外す

⚠ 警告

充電電池について

<発熱、サビの原因>

- ❌ 水や海水につけない／濡らさない
ペットの尿にもご注意ください。

<液もれ、発熱、破裂の原因>

- ❌ 充電電池のビニールカバーをはがさない／キズをつけない

<皮膚に障害を起こすおそれ>

- ❗ 充電電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す

本機の取り扱いについて

<火災、感電の原因>

- ❌ 本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない／落とし込まない
特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。

- ❌ 風呂場や雨にあたる場所、湿気が多い場所では絶対に使用しない

- ❌ 分解、修理、改造は絶対にしない
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。

- ❌ こぼれたり、中に入らないように、本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない
ペットの尿にもご注意ください。



- ❗ 万一、内部に水や金属物、異物などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に連絡する

- ❗ 万一、異音がする、煙が出る、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に修理を依頼する

<けが、故障の原因>

- ❌ 本機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしない
万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買いあげの販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

<事故の原因>

- ❌ 電子機器や医療機器に影響を与えるおそれがあるので、病院内などの使用を禁止された場所では使用しない

⚠ 注意

本機の取り扱いについて

<やけど、けがの原因>

- ❌ 充電部の上にコインやクリップなどの金属物を置かない



<使用できなくなるおそれ>

- ❌ 磁力線が出ているので、磁気に弱いもの（キャッシュカード、自動改札定期券など）を充電器に近づけない

<火災の原因>

- ❌ 充電部を布や布団でおおったり、包んだりしない
熱がこもり、キャビネットが変形するおそれがあります。

<事故のおそれ>

- ❗ 充電電池は幼児の手の届かない場所に保管する
幼児が機器から取り出さないようにご注意ください。

<感電、けが、やけどの原因>

- ❗ 点検、清掃は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う

本機の設置について

<落ちるとけが、故障の原因>

- ❌ ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の激しいところなど、不安定な場所に置かない

<火災、故障の原因>

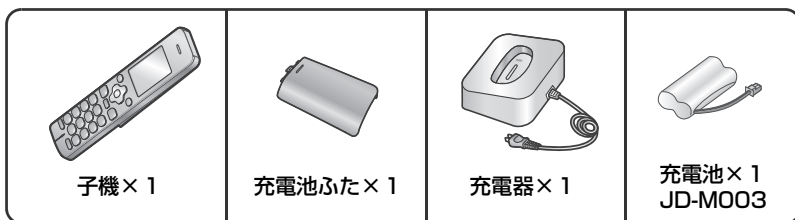
- ❌ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
- ❌ 火器の近くに置かない

<火災の原因>

- ❌ 熱がこもるので、暑い場所や直射日光の当たる所、暖房機の近くに置かない

付属品

もし足りない場合や違うものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。




- ・取扱説明書× 1 (本書)
- ・子機増設登録操作説明書× 1

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

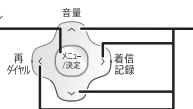
- ・この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口 (☎38ページ) までご連絡ください。
- ・お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化、消失する場合があります。

操作のしかた

本機は、前面、側面にある各ボタンとマルチファンクションキー（7ページ）を使って操作します。

マルチファンクションキーの上下左右の部分を押して、項目や音量の変更ができます。マルチファンクションキーの操作を以下のように記載しています。

メニューを表示する:【メニュー】 /
決定する:【決定】



上を押す:【∧】 / 下を押す:【∨】
左を押す:【<】 / 右を押す:【>】
・上下いずれかを押す:【∧】【∨】
・左右いずれかを押す:【<】【>】

マルチファンクションキーの中央には、決定とメニュー表示用の【メニュー/決定】があります。

取り消しや訂正は以下のボタンで行います。

- 1つ前の画面に戻るときは、【<】を押します。
- 入力した文字を取り消す（訂正する）ときは、【キャッチ/消去】を押します。
- 設定などを中止して待受画面に戻るときは、【切】を押します。

また、本書では操作説明を以下のように記載しています。

着信音の種類

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [ブルブル ブルブル] に設定されています。

着信音の種類: [ブルブル ブルブル] [ポロロポロ] [ピロンピロン]
[ショートメロディ1] ~ [ショートメロディ5] [ジムノベティ] [ジュピター]

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【∨】で [着信音選択] を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【∨】で [子機着信音] を選ぶ ▶ 【決定】を押す

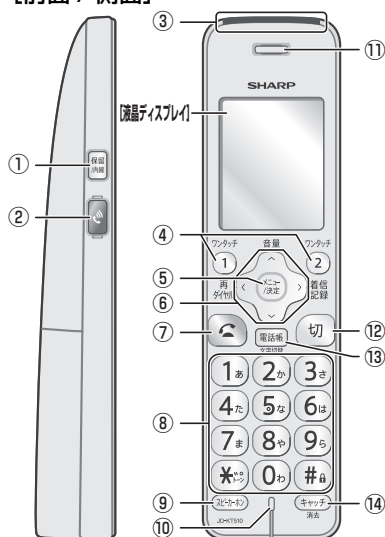
▶ 【∧】【∨】で設定したい着信音を設定 ▶ 【決定】を押す

この例では、【メニュー】を押して機能メニューを表示したあと、[着信音選択] の項目を選んで決定し、[子機着信音] の項目を選んで決定、さらに表示される着信音の項目を選んで決定する操作になります。

項目の選択は【∧】【∨】、決定は【決定】で行います。

各部の名前とはたらき

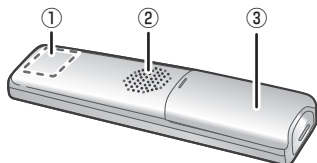
[前面 / 側面]



- ① **【保留/内線】**
保留 (☎ 13ページ)
内線通話 (☎ 13ページ)
- ② **【音量大】**
受話音量を大きくする (☎ 11ページ)
- ③ **あんしんLED**
あんしんLED (☎ 15、25ページ)
- ④ **【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】**
ワンタッチダイヤル (☎ 18ページ)
- ⑤ **【メニュー/決定】**
機能メニューの表示 (☎ 36ページ)
項目の決定 (☎ 6ページ)
- ⑥ **マルチファンクションキー**
【∧】【∨】: 各種音量の変更 (☎ 11ページ)
項目の選択 (☎ 6ページ)
漢字変換 (☎ 20ページ)
【<】: 再ダイヤル (☎ 14ページ)
【>】: 着信記録 (☎ 26ページ)
- ⑦ **【通話】**
電話をかける・受ける (☎ 13、15ページ)

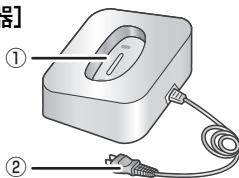
- ⑧ **ダイヤルボタン (ダイヤルライト付)**
電話番号のダイヤル (☎ 13ページ)
文字入力 (☎ 20ページ)
【#】でキーロック (☎ 31ページ)
- ⑨ **【スピーカーホン】**
スピーカーホン通話 (☎ 13、15ページ)
- ⑩ **マイク**
通話 (ここに向かって話す)
- ⑪ **スピーカー**
受話口 (ここから声を聞く)
- ⑫ **【切】**
通話の終了 (☎ 13ページ)
設定の中止 (☎ 6ページ)
- ⑬ **【電話帳/文字切替】**
電話帳 (☎ 19ページ)
文字種類の切り替え (☎ 20ページ)
- ⑭ **【キャッチ/消去】**
キャッチホン (☎ 28ページ)
文字の消去 (☎ 20ページ)

[背面]



- ① **アンテナ部**
通話中は手で覆わないでください。
- ② **スピーカー**
- ③ **充電電池ふた**

[充電器]



- ① **充電部**
充電 (ここに子機を立てる)
- ② **電源コード・電源プラグ**

【液晶ディスプレイ】（バックライト付）



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

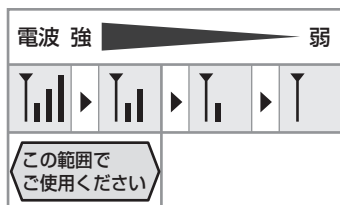
① 文字表示部

待受画面（何も操作していない状態の画面）では、子機番号、日付と時刻を表示します。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中はおよその通話時間などを表示します。

② アンテナ表示

親機の電波が正しく本機に届いているかをアンテナで表示します。



アンテナが2～3本立っていても、お使用の環境によっては、通話中に音声途切れたり、雑音が入ることがあります。また、電波が混雑すると通話中にアンテナの本数が一時的に減ることがあります。詳しくは、「子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が終わることがあります」(P.34 ページ) をご覧ください。

③ 設定状態表示部

機能の状態などをマークで表示します。

	【通話】を押すときなどに表示
	【スピーカーホン】を押すときなどに表示 (P.13、15ページ) (録音や応答メッセージの再生時、受話通話使用時などは と表示)
録音中	通話録音中に表示 (P.16ページ)
音量大	「音量大」を設定中に表示 (P.11ページ)
留守	留守番電話の設定中に表示 (P.22ページ)
着信音切	着信音を鳴らさないように設定しているときに表示 (P.11ページ)
	充電電池の残量のめやすを表示 (P.下記)

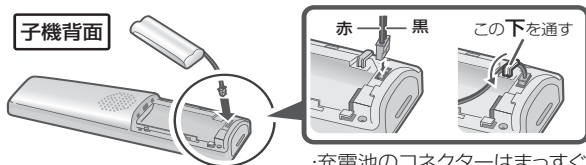
● 電池の残量表示について

	充電電池の残量のめやすを表示します。
	【電池残量がありません】と表示されて使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。
	充電中は左記のように、現在の充電電池の残量から1段階ずつ上がるように点滅します。現在の充電電池の残量より下のマークは表示されません。

充電機をセットする

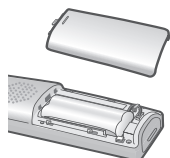
充電機をセットして充電する

① 子機背面に充電機のコネクターを接続する

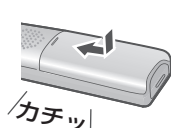


- ・充電機のコネクターはまっすぐに差し込んでください。
- ・電池固定用のクッションは外さないでください。

② 充電機を入れ、充電機ふたを取り付ける



充電機ふたを上からかぶせます。



少し押しながらカチッと音が鳴るまで上にずらしします。

③ 充電機の電源プラグをコンセントに差し込み、子機を置いて充電する



・充電機におくと「ピッ」と音が鳴ります。

はじめて使用するときには、必ず**連続して10時間以上**充電してください。

また、子機を使わないときは、いつも充電機に戻してください。

④ 増設登録をする

この子機は、そのままでは使用できません。ご使用前に親機への増設登録を行ってください。登録方法は、子機増設登録操作説明書または親機の取扱説明書をご覧ください。

■ 通話時間について

満充電（10時間以上充電した状態）で、続けて通話できる時間は、連続通話状態で**最大約10時間**です。充電機の残量がなくなると、「ピピッ…ピピッ…」と警報音が鳴りますので、充電機に戻してください。

■ 充電機の寿命

使用頻度にもよりますが、**約2年**で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電機の残量がなくなるときは、新しい別売の充電機に交換してください（P.29、32ページ）。

—<お知らせ>—

・充電中に「通話圏外」と表示されていると充電効率が悪くなります。子機のアンテナが2本以上になる範囲で充電してください（P.8ページ）。

日時を登録する

日時を合わせる

子機の日時を合わせると、ディスプレイに日時が表示されます。

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【∨】で【その他設定】を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【∨】で【日付・時刻】を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ ダイヤルボタンで年月日を入力する
(年は西暦2ケタ、月日は各2ケタ)

▶ ダイヤルボタンで
時刻を入力する (24時間制)

▶ 【決定】を押す

・ 数字を訂正するときは、【<】【>】で訂正したい項目を選び、あらためて入力してください。

—<お知らせ>—

・ 時計の精度は、1カ月に±60秒程度の誤差 (25℃の常温の場合) がありますので、めやすとしてご利用ください。

音の設定

着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

- 【メニュー】を押す ▶ 【∧】【∨】で [着信音量] を選ぶ ▶ 【決定】を押す
▶ 【∧】【∨】で5段階の音量、または【切】を選ぶ ▶ 【決定】を押す

通話音質

受話口から聞こえる音質を変更できます。

- [標準]
通話中に 【通話】 を押すごとに切替 [高い] (高音を強調)
 [低い] (低音を強調)

受話音量

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

- 通話中に 【∧】【∨】を押すごとに切替 (5段階)

音量大ボタン

受話音量をさらに大きくできます。ボタンひとつで音量を切り替えできるので、通話する人によって音量を切り替えたいときなどに便利です。

音量大モードについて

- ・ 設定前よりも受話音量が2~3段階分、大きくなります。
- ・ 設定中は、画面に **音量大** と表示されます。

待受画面や通話中に **音量大** を押す

- ・ 音量大モードで大きくなるのは、受話音量のみです。着信音量やスピーカー音量、親機の受話音量は変更されません。

スピーカー音量

スピーカー通話中や録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

- 【スピーカーホン】を押す ▶ 【∧】【∨】を押すごとに切替 (5段階) ▶ 【切】を押す

着信音の種類

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [ブルルル ブルルル] に設定されています。

着信音の種類: [ブルルル ブルルル] [ポロロロ ポロロロ] [ピロン ピロン]
[ショートメロディ1] ~ [ショートメロディ5] [ジムノパティ] [ジュピター]

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で [着信音選択]を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で [子機着信音]を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で設定したい着信音を設定 ▶ 【決定】を押す

—<お知らせ>—

- ・内線の着信音量は、着信音を [切] に設定しても最小の大きさで鳴ります。
- ・増設する親機によっては、音量を大きくしたときに音が割れたり、響いたり、途切れたりすることがありますが、故障ではありません。

電話をかける

電話をかける

ダイヤルする ▶ **【通話】** ▶ 通話が終わったら **【切】**を押す、または充電器に戻す

■ 通話中にお待たせする（保留）

- ① 通話中に **【保留/内線】**を押す
- ② 再び通話するとき
【保留/内線】を押す
または **【通話】**を押す

■ ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用する（トーン信号）

電話中、**【*】**のあとにダイヤルボタンを押す

■ 構内交換機（PBX）やホームテレホンから外線にかける

外線につなぐ番号を押したあと、**【<】**を押してダイヤルの待ち時間（ポーズ時間）を加えます。続けて電話番号をダイヤルしてください。ポーズは、「-」（ハイフン）で表示されます。ポーズは電話帳に登録することもできます。

・ ポーズを入力するのは、構内交換機から外線発信するときだけにしてください。

スピーカーホンで電話をかける


スピーカーホン通話を使うと、子機を手に持たずに相手先とお話できます。

ダイヤルする ▶ **【スピーカーホン】**を押す ▶ **マイクに向かって話す**
▶ 通話が終わったら **【切】**を押す

・ マイクで話す距離のめやすは約50cmです。

天気予報や時報を聞く（受話通話）

受話通話とは、相手側の音声をスピーカーで聞くことができる機能です。通話はできません。

 と表示されるまで **【スピーカーホン】**を押す（3秒以上） ▶ **ダイヤルする**

・ 通常の通話に切り替えるときは、**【スピーカーホン】**を押します。

内線呼び出す

【保留/内線】を押す ▶ **○ 親機：【0】** ▶ 通話が終わったら **【切】**を押す
○ 子機：【1】～【4】 ▶ または充電器に戻す

- ・ **【1】～【4】**のボタンは、子機のディスプレイに表示されている内線番号に対応しています。
- ・ 内線通話は親機を通して行われるため、子機同士が近くても、親機から離れていると通話できないことがあります。

■ すべての子機と親機を呼び出す（一斉呼出）

【保留/内線】【*】と順に押す

内線の呼び出しを受ける

呼出音が鳴ったら【通話】を押す ▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

・呼び出しに出られないときは、呼出音が鳴っている間に【切】を押すと呼出音が止まります。

■ 内線通話中に外から電話がかかってくる

子機のスピーカーから「ピピッ…ピピッ…」という音が聞こえます。子機で話すには、以下の操作を行ってください。

- ① 親機と内線通話しているときは、親機側が受話器を戻す
- ② 【通話】を押す

電話をかけ直す（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を選び、電話をかけることができます。番号は10件まで記録され、10件を超えたときは、古い番号から順に消去されます。再ダイヤルできる電話番号は、最大32ケタです。

【<】▶【V】【^】でかけたい番号を選択して【通話】を押す

▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

・最後にかけた電話番号に電話をかけ直すときは：【通話】【<】の順に押す

■ 再ダイヤルを電話帳に登録する

- ① 【<】を押す
- ② 【V】【^】で登録したい番号を選ぶ
- ③ 【メニュー】を押す
- ④ 【^】【V】で【電話帳へ登録】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を押す
- ⑥ 名前を入力（最大10文字）
（☞20ページ）
- ⑦ 【決定】を押す
- ⑧ 「読み」を確認し、正しければ【決定】を押す
- ⑨ 電話番号を確認して【決定】を押す

■ 再ダイヤルを1件ずつ消去する

- ① 【<】を押す
- ② 【V】【^】で消去したい番号を選ぶ
- ③ 【メニュー】を押す
- ④ 【^】【V】で【1件消去】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を2回押す

■ 再ダイヤルをすべて消去する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【^】【V】で【各種全消去】を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【^】【V】で【再ダイヤル】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を2回押す

—<お知らせ>—

- ・子機で内線通話をするときは、スピーカーホンを使用することはできません。
- ・再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記録されています。

電話を受ける

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴ります。

着信音が鳴ったら【通話】を押す ▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

スピーカーホンで電話を受ける

スピーカーホン通話を使うと、子機を手に持たずに相手先とお話できます。

着信音が鳴ったら マイクに
【スピーカーホン】を押す ▶ 向かって話す ▶ 通話が終わったら【切】を押す


メッセージでお断り

「この電話はお受けすることができません」と3回流れて、自動的に電話が切れます。

通話中に【メニュー】を押す ▶ 【V】【^】で【メッセージお断り】を選ぶ
▶ 【決定】を押す

・間違えて操作したときは、お断りメッセージが流れている間に【通話】を押します。

■ ナンバー・ディスプレイの契約をすると

電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます
( 24ページ)。

■ その他の電話を受ける機能について

増設する親機によっては、以下の機能もご使用いただけます。
詳しくは、増設する親機の取扱説明書をご覧ください。

- あんしんLED (ナンバー・ディスプレイをご利用の場合)
詳しくは、25ページをご覧ください。
- 着信鳴り分け (ナンバー・ディスプレイをご利用の場合)
詳しくは、27ページをご覧ください。
- お名前確認メッセージを自動で流す (自動聞いてから応答)
着信時、自動で相手の方にお名前確認メッセージを流します。
- 応答前声かけ
自動聞いてから応答が動作する前に、迷惑電話への注意メッセージが流れます。
- 自動通話録音
通話時、自動で通話内容を録音します。
- 通話後声かけ (ナンバー・ディスプレイをご利用の場合)
通話終了後に迷惑電話への注意メッセージが流れます。
- かんたん通話後番号設定 (ナンバー・ディスプレイをご利用の場合)
通話終了後に相手の方の電話番号を「あんしん番号」か「お断り番号」に登録することができます。

■ あんしん番号、お断り番号について

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合で、増設する親機が対応している場合は、相手の方の番号を下記の2種類に登録できます。詳しい動作に関しては、増設する親機の取扱説明書をご覧ください。

● あんしん番号

あんしんな相手の方として登録した番号からの着信時は、お名前確認メッセージは自動で流れません。また、あんしんLEDが緑色に点滅します。

● お断り番号

お断りしたい人として登録した番号からの着信時は、自動でお断りメッセージを流します。着信音は鳴りません。また、あんしんLEDも点滅しません。

通話録音

本機での通話を録音します。

通話録音する

通話中に【メニュー】を2回押す

・録音を途中で止めるときは、【メニュー】を2回押します。

■ 録音中の動作について

通話録音中は、ディスプレイに「録音中」と表示されます。

■ 通話録音の再生/消去について

通話録音の再生や消去は、増設する親機で行います。詳しくは、親機の取扱説明書をご覧ください。

-<お知らせ>

・内線通話は録音できません。

電話をとりつぐ

電話をとりつぐ

外の相手の方との通話を、内線通話してからとりつぐことができます。

- 通話中に
【保留/内線】を押す ▶ 【#】を押す ▶
- 親機：【0】
 - 子機：【1】～【4】
- ▶ 電話をとりつぐことを伝えて【切】を押す
または充電器に戻す

・呼び出し中に通話に戻るときは：

【保留/内線】を2回押す、または【保留/内線】▶【通話】と順に押す

とりつぎを受ける

呼出音が鳴ったら【通話】を押す ▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

■ 通話する親機/子機を切り替える (ひとり転送)

かかってきた電話を、親機や他の子機との間で切り替えることができます。

- ① 通話中に【保留/内線】を押す
- ② 【切】を押す、または充電器に戻す
- ③ 呼出音が鳴ったら親機の受話器を取る、または他の子機を充電器から取って【通話】を押す

・ひとり転送中そのまま放置すると、相手の方が電話を切っても通信状態が続くため、電話を受けることができなくなります。

■ 親機と子機と外線の相手の方の3人で通話する(3者通話)

- ① 電話のとりつぎ中に、内線をかけた側が【メニュー】を押す
・3者通話が始まります。
- ② 通話が終わったら【切】を押す、または充電器に戻す

—<お知らせ>—

・3者通話中は子機でスピーカーホンを使用することはできません。

ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルに登録する

よく電話をかける相手の方を、ワンタッチダイヤル（2件まで）に登録しておくことで、かんたんな操作で電話をかけることができます。

【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】 名前を入力（最大10文字）
いずれかを押す ▶ (☎20ページ)

▶ 【決定】を押す ▶ 電話番号を入力（最大32ケタ）▶ 【決定】を押す

- ・すでにワンタッチダイヤルが登録されている場合は相手の方に電話がかかります。
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、ワンタッチダイヤルの名前表示 (☎24ページ) や着信鳴り分け (☎27ページ) をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

ワンタッチダイヤルで電話をかける

【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】いずれかを押す ▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

■ ワンタッチダイヤルを確認する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を押す
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【決定】を押す
- ⑧ 【^】【V】で【登録確認】を選ぶ
- ⑨ 【決定】を押す

■ ワンタッチダイヤルを修正する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を押す
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【決定】を押す
- ⑧ 【^】【V】で【登録・変更】を選ぶ
- ⑨ 【決定】を押す
- ⑩ 名前、番号を順に修正して
【決定】を押す

■ ワンタッチダイヤルの登録を消去する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を押す
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【決定】を押す
- ⑧ 【^】【V】で【消去】を選ぶ
- ⑨ 【決定】を2回押す

■ ワンタッチダイヤルをすべて消去する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【V】【^】で【各種全消去】を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル】
を選ぶ
- ⑤ 【決定】を2回押す

電話帳

電話帳に登録する

電話帳のデータは、すべて親機に保存されます。

- 親機や子機は、すべて親機に保存されている同一の電話帳データを参照しています。
- 登録できる件数は、増設する親機によって異なります
- 同じ相手先で電話番号が2番号以上あるときは、それぞれ別の名前で登録してください。

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で【電話帳設定】を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で【電話帳登録】を選ぶ ▶ 【決定】を押す

名前を入力（最大10文字）
（☎20ページ） ▶ 【決定】を押す

▶ 「読み」を確認し、正しければ ▶ 電話番号を入力（最大32ケタ）して
【決定】を押す ▶ 【決定】を押す

・ ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（☎24 ページ）や着信鳴り分け（☎27ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

電話帳で電話をかける

【電話帳】を押す ▶ 【∧】【V】でかけたい相手先を選択する ▶ 【通話】を押す

▶ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

■ 名前の頭文字から検索してかける
ダイヤルボタンを押すと、50音の行単位で相手先を検索できます。

（例：【1】：あ行、【2】：か行…）

- ① 【電話帳】を押す
- ② 頭文字に対応するダイヤルボタンを押す
- ③ 目的の相手先と違うときは【∧】【V】を押して相手先を選択する
- ④ 【通話】を押す
- ⑤ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

■ 184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかける（特番ダイヤル）

- ① 【電話帳】を押す
- ② 【∧】【V】でかけたい相手先を選択
- ③ 【メニュー】を押す
- ④ 【∧】【V】で【特番ダイヤル】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を押す
- ⑥ 184や186などをダイヤルボタンで入力（最大8ケタ）
- ⑦ 【通話】を押す
- ⑧ 通話が終わったら【切】を押す
または充電器に戻す

文字入力のしかた

【電話帳/文字切替】でダイアルボタンで
下記の文字種類を選択 ▶ 文字を入力

- ・文字を消すときは【キャッチ/消去】を押します。【キャッチ/消去】を押し続けると、すべての文字を消去できます。
- ・「いえ」のように同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、文字を入力したあと、【>】を押してカーソルを右に移動させてから、次の文字を入力します。
- ・「半(カナ)」「半(英)」「半(数)」は、電話帳の「読み」入力でのみ使用できます。
- ・漢字に変換するときは、文字を入力してから【^】【V】で選び、【メニュー/決定】で確定してください。

○ひらがなと漢字（漢）

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	濁点(°) / 半濁点(°) ※
2回	い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	
3回	う	く	す	つ	ぬ	ぶ	む	よ	る	-	
4回	え	け	せ	て	ね	へ	め	や	れ	-	
5回	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゆ	ろ	[空白]	
6回	あ			っ				よ		。	
7回	い									、	
8回	う										
9回	え										
10回	お										

○英字（英）・半（英）

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	@	A	D	G	J	M	P	T	W	,	無効
2回	.	B	E	H	K	N	Q	U	X	:	
3回	/	C	F	I	L	O	R	V	Y	!	
4回	-	a	d	g	j	m	S	t	Z	?	
5回	_	b	e	h	k	n	p	u	w	&	
6回		c	f	i	l	o	q	v	x	(
7回							r	y)		
8回							s	z	[
9回]		
10回										[空白]	

○カタカナ（カナ）・半（カナ）

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	濁点(°) / 半濁点(°) ※
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ	
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ヤ	レ	-	
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	[空白]	
6回	ア			ッ				ヨ		。	
7回	イ									、	
8回	ウ										
9回	エ										
10回	オ										

・「。」、「、」は、半（カナ）では入力できません。

○区点コード

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]
区点コードの入力									

・区点コードで入力できる文字の一覧表は、増設する親機の取扱説明書などをご覧ください。

※濁点・半濁点を付けたい文字を入力したあとに押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半（カナ）では、濁点・半濁点も1文字として入力されます）。

電話帳を修正する

- 【電話帳】を押す ▶ 【△】【▽】で修正したい
相手先を選択する ▶ 【メニュー】を押す
- ▶ 【△】【▽】で [変更] を選ぶ ▶ 【決定】 を押す ▶ 名前、「読み」、番号を順に
修正して 【決定】 を押す

・修正しない項目では、修正せずにそのまま【決定】を押します。

電話帳を選んで消去する

- 【電話帳】を押す ▶ 【△】【▽】で消去したい
相手先を選択する ▶ 【メニュー】を押す
- ▶ 【△】【▽】で [消去] を選ぶ ▶ 【決定】 を2回押す

電話帳の内容をすべて消去する

- 【メニュー】を押す ▶ 【△】【▽】で [電話帳設定] を選ぶ ▶ 【決定】 を押す
- ▶ 【△】【▽】で [電話帳全消去] を選ぶ ▶ 【決定】 を2回押す

留守設定する

留守番電話を設定／解除する

- 【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で [留守番電話] を選ぶ ▶ 【決定】を押す
- ▶ 【∧】【V】で [留守設定切替] を選ぶ ▶ 【決定】を押す
- ▶ 【∧】【V】で選択する [解除] ▶ 【決定】を押す
- [設定]

・設定すると、ディスプレイに **留守** と表示されます。

<お知らせ>

- ・応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。
- ・子機で留守設定を解除しても、留守録音は自動的に再生されません。再生したいときは、留守録音再生の操作を行ってください (☎️ 下記)。

留守録音を再生／消去する

親機に録音されている留守録音を再生できます。
未再生の留守録音があると [用件録音あり] と表示されます。

親機の留守録音を再生する

- 【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で [留守番電話] を選ぶ ▶ 【決定】を押す
- ▶ 【∧】【V】で [用件再生] を選ぶ ▶ 【決定】を押す

・未再生の留守録音から再生します。(未再生の留守録音がない場合は1件目から再生)

■ 留守録音を1件ずつ消去する

- ① 消したい留守録音を選択中に
【キャッチ/消去】を押す
- ② 【1】を押す

■ 留守録音をすべて消去する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【V】【∧】で [留守番電話] を選ぶ
- ③ 【決定】を押す
- ④ 【∧】【V】で [用件全消去] を選ぶ
- ⑤ 【決定】を2回押す

再生中にできる操作

留守録音再生中にできる操作は、以下の通りです。

再生を途中で止める

再生中に【切】を押す

次の録音にとばす

再生中に【3】を押す

再生中の録音を聞き直す

再生中に【1】を押す

1つ前に戻す

再生中に【1】を2回続けて押す

・聞きたい録音まで戻すときは、【1】を繰り返し押します。

遅間きをする

再生中に【4】を押す

・押すと再生速度が遅くなります(1段階)。

早間きをする

再生中に【6】を押す

・押すごとに再生速度が速くなります(2段階)。

ナンバー・ディスプレイを利用する

- ・「ナンバー・ディスプレイ」サービスについては、親機の取扱説明書を参照してください。
- ・このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です。NTT以外の電話会社をご利用の場合、NTTのナンバー・ディスプレイ相当サービスの有無を各ご契約の電話会社にお問い合わせのうえ、お申し込みください。
- ・本書で記載している「ナンバー・ディスプレイ」は、NTTのサービスまたはNTT以外の通信事業者が提供するナンバー・ディスプレイ相当のサービスを表します。

ナンバー・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口

TEL：局番なしの **116**（通話料金無料）

電話番号などは、変更になることがあります（2016年4月現在）。

ナンバー・ディスプレイを利用した機能には、以下のようなものがあります。

- ・ **電話番号表示**（☎️ 下記）
かけてきた相手先の電話番号をディスプレイで確認できます。
- ・ **着信記録**（☎️ 26ページ）
かけてきた相手先の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。
- ・ **あんしんLED**（☎️ 25ページ）
着信の種類に合わせて、あんしんLEDを色分けして点滅させることができます。
- ・ **着信鳴り分け**（☎️ 27ページ）
親機の電話帳などに登録されている番号からの電話の着信音を変えることができます。

■ 電話番号などの表示について

ワンタッチダイヤルや電話帳に登録していない相手先から	電話番号
ワンタッチダイヤルや電話帳に登録している相手先から ^{※1}	電話番号と登録した名前
あんしん相談ボタン ^{※2} に登録している相手先から	電話番号と[あんしん相談]
番号非通知の相手先から	[非通知]
公衆電話から	[公衆電話]
表示圏外 ^{※3} から	[表示圏外]
情報が受信できないとき	[着信]

※1 ワンタッチダイヤルと電話帳の両方に登録している相手先からの着信は、電話帳に登録した内容を表示します。

※2 親機が対応している場合。

※3 国際電話(一部)、インターネット電話、番号通知に非対応のIP電話などの発信番号を通知できない電話。

着信の種類をランプの色でお知らせする (あんしんLED)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

あんしんLEDに対応している親機に増設していると、電話がかかってきたとき、相手の電話の種類に合わせてあんしんLEDが色分けされて点滅します。

はじめは、あんしんLEDが点滅する設定になっています。

色分けされるランプは、以下の通りです。

緑色に点滅したときは

あんしん番号 (☎16ページ) や電話帳、ワンタッチダイヤル、親機のあんしん相談ボタンに登録されている電話番号からの着信

内線通話の呼び出し

赤色に点滅したときは

左記以外のすべての着信

ナンバー・ディスプレイを使用しない場合のすべての着信

あんしんLEDの点滅を設定する

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で [その他設定] を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で [あんしんLED] を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で選択する [使用する] [使用しない] ▶ 【決定】を押す

着信記録

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが親機に記録されます。着信記録を使って、かけてきた相手の方に電話をかけることができます。

着信記録で電話をかける

- ▶ 【>】を押す ▶ 【∧】【∨】でかけたい番号を選択する ▶ 【通話】を押す
- ▶ 通話が終わったら【切】を押す
- ▶ または充電器に戻す

着信記録を電話帳に登録する

- ▶ 【>】を押す ▶ 【∧】【∨】で登録したい番号を選択する ▶ 【決定】を押す
- ▶ 【∧】【∨】で【電話帳へ登録】を選ぶ ▶ 【決定】を押す
- ▶ 名前を入力（最大10文字）
（☞ 20ページ） ▶ 【決定】を押す
- ▶ 「読み」を確認し、正しければ ▶ 電話番号を確認して
▶ 【決定】を押す ▶ 【決定】を押す

■ 着信記録を1件ずつ消去する

- ① 【>】を押す
- ② 【∨】【∧】で消去したい番号を選択する
- ③ 【メニュー】を押す
- ④ 【∧】【∨】で【1件消去】を選ぶ
- ⑤ 【決定】を2回押す

登録した番号からの着音を変える

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

親機のおんしん番号、電話帳、ワンタッチダイヤル、おんしん相談ボタンに登録されている番号から電話がかかってきたときに、着音を変えることができます。はじめは設定されていません。

設定する

【メニュー】を押す ▶ 【∧】【V】で[着音選択]を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で[登録者鳴分け]を選ぶ ▶ 【決定】を押す

▶ 【∧】【V】で設定したい
着音を選択する ▶ 【決定】を押す

・ 鳴り分け用として設定できる着音は、「着音の種類」(12ページ)で設定できるものと同じです。

解除する

- ① 着音選択時に【∧】【V】で [解除]を選ぶ
- ② 【決定】を押す

着信を音声でお知らせする

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

親機が「誰からコール」「どこからコール」の各機能に対応しているときは、電話がかかってきたとき、「誰からか」「どこからか」の情報を、親機と子機の音声でお知らせします。「誰からコール」「どこからコール」の設定は親機で行います。設定方法や機能の詳細については、親機の取扱説明書をご覧ください。

・ 本機能は、増設する親機によってはご利用になれません。

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

「キャッチホン」サービスとは、電話でお話しているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることのできるサービスです。

キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた電話の番号を確認してからキャッチホンに出られるサービスです。

いずれも、ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

キャッチホンを受ける


通話中に「ブプッ」と
信号音が聞こえたら【キャッチ/消去】を
押す

▶ もとの通話に戻るときは
もう一度【キャッチ/消去】を
押す

■ キャッチホン・ディスプレイについて

キャッチホン・ディスプレイの設定方法などは、親機の取扱説明書をご覧ください。
また、番号などの表示はナンバー・ディスプレイと同じです（☎24ページ）。

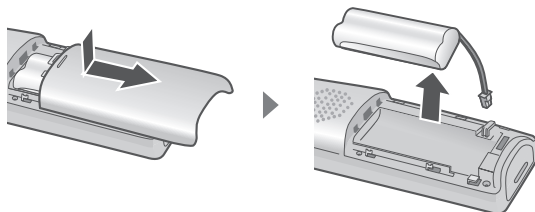
充電電池交換

充電電池は約2年で交換してください（型番はJD-M003  32ページ）

子機の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年で充電電池の容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電電池に交換してください。

充電電池を交換する

- ① 子機背面の充電電池ふたを取り外し、古い充電電池を取り外す



- ② 新しい充電電池を入れて、10時間以上充電する（ 9ページ）

■ 充電式電池のリサイクルご協力をお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

Ni-MH

- ・ ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- ・ リサイクル時は、次のことにご注意ください。
 - ・ コネクターにテープを貼る
 - ・ 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
 - ・ 分解しない

こんなときは

故障かな？と思ったときは（修理依頼される前に）

ディスプレイの表示が化ける、ボタン操作がまったく効かないなど、子機が正しく動作しないときは、修理やアフターサービスをお申し付けになる前に、まず以下の操作をして子機を再起動してみてください。

子機を再起動する

子機の日時設定は消去されます。親機から日時が転送されなかったときは、あらためて登録してください。

子機の画面表示が消えるまで【切】を約15秒以上押し続ける

子機を再起動しても正しく動作しないときは、親機の取扱説明書をご覧くださいのうえ、親機を再起動してみてください。

親機を再起動する

親機の日時設定は消去されます。子機から日時が転送されなかったときは、親機の取扱説明書をご覧くださいのうえ、あらためて登録してください。

親機のACアダプターを電源コンセントから抜いて、もう一度差し込む

子機と親機を再起動しても正しく動作しないときは、子機初期化をすると正常に戻ることもあります。ただし、子機初期化をすると、子機の登録内容は消去・初期化されますのでご注意ください。

子機の登録内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にする

以下の操作をすると、登録内容が消去・初期化されます。

【メニュー】を押す ▶ 【A】【V】で【その他設定】を選ぶ ▶ 【決定】を押す
▶ 【A】【V】で【子機初期化】を選ぶ ▶ 【決定】を2回押す

お手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



薬品類（ベンジン・シンナー・アルコールなど）は使わないでください。変質・変色する場合があります。



また、お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

便利な使いかた

その他設定メニューで設定できる機能項目について説明します。

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【△】【▽】**で**【その他設定】**を選ぶ
- ③ **【決定】**を押す
- ④ **【△】【▽】**で設定したい項目を選択
- ⑤ **【決定】**を押す

【キータッチ音】

子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音（キータッチ音）の有無を設定できます。はじめは**【あり】**に設定されています。

【△】【▽】で**【あり】**または**【なし】**を選ぶ ▶ **【決定】**を押す

【クイック通話】

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能を設定できます。はじめは**【解除】**に設定されています。

【△】【▽】で**【設定】**または**【解除】**を選ぶ ▶ **【決定】**を押す

【液晶濃度調整】

ディスプレイの表示の濃さを、16段階から調整できます。はじめは9段階目に設定されています。

【△】【▽】で調整する ▶ **【決定】**を押す

【ダイヤルライト】

着信時や使用時にダイヤルボタンを点灯させるかどうかを設定できます。はじめは**【使用する】**に設定されています。

【△】【▽】で**【使用する】**または**【使用しない】**を選ぶ ▶ **【決定】**を押す

下記「キーロック」の操作は、待受画面で行います。


キーロック

設定／解除するには、待受画面で**【#】**を押し続けます（約3秒で**【キーロック 設定しました】**または**【キーロック 解除しました】**と表示）。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は純正品をお使いください。

・ 充電電池（ニッケル水素電池）

形名	希望小売価格	
JD-M003	オープン価格	

・ 別売品の記載情報は2017年6月現在のものです。

充電電池のご購入は最寄りの販売店、またはシャープのショッピングサイト「いい暮らしストア」でお買い求めください。

<シャープいい暮らしストア>

<http://store.sharp.co.jp/401/>

仕様

この製品は、改良のため仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

項目	子機	充電器
寸法 幅×奥行×高さ（約/mm）	48×28×177	85×81×37
質量	約149g（充電電池含む）	約129g
消費電力 （100V AC）	約0.7W（待機時）／約0.8W（急速充電時）	
充電完了時間	約10時間	—
使用可能時間 （充電完了時）	待受時 ^{※1} ：最大約160時間 通話時：最大約10時間	—
電源	DC 2.4V、600mAh （ニッケル水素電池）	入力：AC 100V±10V 50/60Hz
表示装置	液晶ディスプレイ 漢字3行+ピクト	—
使用環境	温度 5℃～35℃	相対湿度 30%～85%RH

※1 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

ご使用にあたって

■ 増設する親機と子機の間には障害物のある場所で使わない

増設する親機と子機の間には障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があったり、親機と子機を別の階や別棟に設置したときは、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。



■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、その他無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、他の無線機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。



■ 本機の電波について

1.9 - D

本機は、1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス子機です。

・広帯域通話機能は搭載していません。

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- ・ 万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、使用を停止し、お客様ご相談窓口（☎38ページ）にご連絡ください。
- ・ その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎38ページ）にご連絡ください。

■ 子機の設置台数について

1.9GHz帯を使用する親機と子機を複数設置する場合、設置場所によっては電話をかけたり受けたりできなくなることがあります。子機の合計が8台を超えないようにしてください。

■ 電波雑音にご注意ください

テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに本機を設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、CATV機器の誤動作の原因になることがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。

※ CSデジタル放送をご利用の方へ



CSデジタル放送をご利用の環境で、DECT 1.9GHz方式に対応した機器を使用していると、放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は以下のように対応してください。

- ・ CSデジタル放送受信機器から本機を離して設置する。
- ・ シールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルを使用する。

■ 子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります

- ・ 親機と子機の位置を調整してください。
- ・ 子機のアンテナ表示が2本以上になっているかご確認ください（[P.8ページ](#)）。
 - アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
 - 電波が混雑すると、通話中にアンテナの本数が一時的に減ることがあります。
- ・ 携帯電話の充電器・ACアダプター、他の機器の電源コードなどからできるだけ離してください。また、本機とは別の電源コンセントに接続してください。
- ・ 親機と充電器を50cm以上離してください。
- ・ 子機はしっかりと充電してください。充電量が不足すると、通話中に雑音が入ることがあります。
- ・ 通話中は子機のアンテナ部（[P.7ページ](#)）を手で覆わないでください。
- ・ 以下の場合、子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります。
 - 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けたとき。
 - 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ったとき。
 - 周囲に工場などがあるとき。
 - 周囲に1.9GHz帯を使用する電話機、ファクスが複数設置されているとき。
 - 特定の補聴器をお使いのとき。
※補聴器にも雑音が入ることがあります。
- ・ 通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。



■ “傍受” にご注意ください

本機での通話はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。

■ 子機はいつも充電器に戻しておく

充電のしすぎによって、故障することはありません。使用しないときは、子機を充電器に戻してください。

■ 子機の取り扱いについて

親機や子機の近くで1.9GHzデジタルコードレス電話機などが使われているときは、正しく動作しないことがあります。

■ 使用中に温かくなることがあります

充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

■ マニキュア用の除光液などが付いた手で本機に触らない

塗装がはがれたり、表面が変色、変形、変質したりする原因になります。

■ 停電時の使用について

停電したときや、親機のACアダプターがはずれたときは、親機と子機の間でやりとりができませんので、子機は使用できません。

- ・ 子機で通話中や保留中に停電すると、電話は切れてしまいます。

■ ご使用にあたってのお願い

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This machine is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

■ 商標について

本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

登録／設定早見表

【メニュー／決定】を押したあと、登録、操作できる項目です。
増設する親機によっては、表示が異なるメニューや表示されないメニューがあります。

機能名	機能の説明	参照 ページ
留守番電話		
用件再生	親機に保存されている留守録音を連続再生できます。	22
留守設定切替	留守番電話を設定／解除できます。	22
用件全消去	親機に保存されている留守録音内容をすべて消去できます。	22
電話帳設定		
電話帳登録	親機に電話帳データを登録できます。	19
ワンタッチ登録	子機のワンタッチダイヤルを登録／確認／修正／消去できます。	18
電話帳全消去	親機に保存されている電話帳をすべて消去できます。	21
着信音量	着信音の大きさを変更できます。	11
着信音選択		
子機着信音	着信音の種類を変更できます。	12
登録者鳴分け	着信鳴り分け機能の設定ができます。	27
その他設定		
日付・時刻	日付と時刻を登録できます。	10
ダイヤルライト	ダイヤルライトを点灯させるかどうかを設定できます。	31
あんしんLED	あんしんLEDの設定ができます。	25
キータッチ音	ボタン操作音の設定ができます。	31
液晶濃度調整	ディスプレイの濃度を調整できます。	31
クイック通話	着信時に、子機を充電器から取るだけで通話が始まるクイック通話の設定ができます。	31
子機初期化	設定や登録した内容がすべて消去され、はじめの状態に戻ります。	30
各種全消去		
再ダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	14
ワンタッチダイヤル	ワンタッチダイヤルの登録をすべて消去できます。	18

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（ 42ページ） 持込修理

- 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
- ただし、持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行った場合の出張料は、1年間の保証期間内でもお客様の負担となります。

不明な点や修理に関するご相談は

- 修理サービスや使いかた、お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へご相談ください。
- ご転居や贈答品でお買いあげの販売店が分からない場合は、お客様ご相談窓口へご相談ください。

ご購入店	
電話番号	- -
お買いあげ日	年 月 日

- お買いあげの際に、ご記入いただくことをおすすめします。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 29～30ページの「こんなときは」や増設する親機の取扱説明書をご確認ください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いて充電池をはずしてから、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- 故障や修理の際に、お客様が登録した電話帳などのデータが変化・消失する場合がありますので、大事なデータは、控えをとっておくことをおすすめします。データが変化・消失した場合の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

保証期間中

保証期間中（お買いあげ日から1年間）の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理または同等製品と交換させていただきます。修理をご依頼の際は、保証書の規定をよくお読みください。規定に沿わない場合は有償修理となる場合があります。

保証期間が過ぎているときは


ご要望により有料修理または同等製品と有料交換させていただきます。

修理料金のおしきみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。
見積料	修理診断に要する料金です。製品の修理をご依頼いただいた後で修理をキャンセルされた場合に発生します。

ご参考

	長年ご使用時には点検を！
	このような症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">●電源コードが異常に熱い●コゲくさい臭いがする●電源コードに深いキズや変形がある●その他の異常や故障がある

ご使用中止
故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買いあげの販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に関する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談いただく前に・・・

- ① 29～30ページの「こんなときは」や増設する親機の取扱説明書をご覧ください。
- ② 電話機サポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」をご活用ください。

電話機サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/tel/index.html>

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

お電話では、次の内容をお知らせください。

・「品名(デジタルコードレス電話機/デジタルコードレスファクシミリ用増設子機)」、
「形名(JD-KT510)」

・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。

(例：お使いの電話回線の回線種別、IP電話やひかり電話などをお使いかどうか、NTTのナンバーディスプレイをご契約されているかどうか)

ファクス送信される場合は、製品の品名、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なおお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。
発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

[ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて]

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。

電話番号：[06-6792-8004(受付時間:平日、9:00～12:00、13:00～17:00)]

個人情報の取扱いの詳細については、

<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

また、お客様ご相談窓口へお問い合わせいただいた場合、お客様のご相談内容を正確に把握し、適切に対応するため、当社では通話内容を録音させていただいております。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ お問い合わせ

検索

スマートフォンや
携帯電話はこちら



<http://www.sharp.co.jp/support/>

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください)
誘導されるサイト、および動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担になります。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



使用方法のご相談など【お客様相談室】


おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間


(年末年始を除く)

●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

 0120 - 663 - 700

携帯電話からは、ナビダイヤル

 0570 - 550 - 194

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1583	06 - 6792 - 5993
〒581-8585	大阪府八尾市北亀井町 3-1-72

- ・お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- ・所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2016年4月現在)

× ㄷ

さくいん

【あ】

アフターサービス	37
あんしん LED	25
あんしん番号	16
液晶濃度調整	31
お客様ご相談窓口	38
お断り番号	16
お手入れ	30
お問い合わせ	38
音量	
受話音量を変える	11
スピーカー音量を変える	11
着信音量を変える	11
音量大ボタン	11

【か】

各種全消去	
再ダイヤル	14
電話帳	21
留守録音	22
ワンタッチダイヤル	18
画面	8
キータッチ音	31
キーロック	31
キャッチホン	28
キャッチホン・ディスプレイ	28
クイック通話	31
子機初期化	30
故障かな?と思ったときは	30
こんなときは	
充電電池を交換する	29
操作ができない	30

【さ】

再起動	30
再生	
留守録音	22
再ダイヤル	14
充電	
充電時間	9
充電電池の交換	29
充電電池の残量	8
充電電池の寿命	9、29
充電電池のリサイクル	29
充電中の表示	8
修理	37、38
仕様	32
スピーカー	7
スピーカーホン通話	13、15
清掃する	30
相談窓口	38

【た】

ダイヤルライト	31
着信音	11、12
着信記録	26
着信鳴り分け	27
通話録音	16
ディスプレイ(液晶ディスプレイ)	8
停電時の使用について	35
電話帳	
修正する	21
消去する	21
電話帳で電話をかける	19
電話帳に登録する	19
電話を受ける	15
電話をかける	
再ダイヤルで電話をかける	14
着信記録で電話をかける	26
電話帳で電話をかける	19
電話をかける	13
ワンタッチダイヤルで電話をかける	18
登録初期化	30
時計	10
とりつく	17

【な】

内線通話	13
ナンバー・ディスプレイ	24
日時登録	10

【は】

日付・時刻	10
付属品	5
別売品	32
保証	37
保留	13

【ま】

メッセージでお断り	15
文字入力	20

【ら】

留守番電話	22
録音する	16
録音全消去	
留守録音	22

【わ】

ワンタッチダイヤル	18
-----------	----


無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書に従い無料修理または製品交換いたします。
 - 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
 - お買いあげ後の、転居等による取付場所の移設、輸送、落下などによる故障・損傷。
 - 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）、および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害（硫化ガス等）その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
 - 寿命部品や消耗品（電池）の自然消耗、摩耗、劣化等により部品の交換が必要な場合。
 - 電池の液もれによる故障・損傷。
 - 持込修理の対象製品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
 - お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例：ホコリ、錆、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷）
- 製品の保証期間内であっても、弊社が別途定める当該製品の製造打切り後の補修用性能部品保有期間が満了し、かつ部品が手配できない場合は修理をお引き受けできないことがあります。
 - 製品の状態やその他の事項により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
 - 環境への配慮や修理料金低減のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。
 - 本書にもとづき無料修理（製品交換を含む対応）を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
 - お買いあげの製品が故障により使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。

・本保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理につきまして、詳しくは37ページをご覧ください。

シャープ株式会社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

お問い合わせ先：お客様相談室

固定電話・PHSからは フリーダイヤル  0120-663-700

携帯電話からは ナビダイヤル  0570-550-194

フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は 06-6792-1583

こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

- ・ ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先
NTT窓口 TEL：局番なしの **116**（通話料金無料）
- ・ 子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れるときは（☎34ページ）



ビジュアルガイド

操作方法を動画で案内します。

左記QRコードをスマートフォンやタブレット端末の
バーコードリーダーで読み取ってください。
QRコードが読み取れない場合、パソコンで確認される場合は、
アドレスを直接入力してください。

<http://www.sharp.co.jp/support/tel/visualguide.html>

※当サイト及び動画の試聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。

取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、38ページをご覧ください、
お客様相談室へご連絡ください。また、電話機サポートページ（☎38ページ）や
ビジュアルガイド（☎上記）もご活用ください。

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
I o T 通 信 事 業 本 部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地
ネットワークソリューション事業部



Printed in China
JD-KT510 17F③ TINSJ4786SCKA